

# JSA NEWS

公益社団法人  
日本脳卒中協会  
JSA The Japan Stroke Association

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-3-15共同ビル4F ●TEL:06-6629-7378 ●FAX:06-6629-7377 ●ホームページ: <http://jsa-web.org> ●Eメール: [info@jsa-web.org](mailto:info@jsa-web.org)

## 巻頭言

### 振り返って思うこと

公益社団法人日本脳卒中協会専務理事・中山クリニック院長

中山 博文



1997年に日本脳卒中協会が発足して、21年が過ぎました。発足当時は、文字通り「ゼロからのスタート」でした。あったのは志とそれを同じくする同志だけ。数人から始まった同志が徐々に増え、1999年に最初の支部が横浜にでき、今では宮城県以外の全都道府県と2政令指定都市に開設されています。

最初は市民講座と本部での電話相談だけだった活動が、脳卒中週間事業、心房細動週間事業、ACジャパンの支援キャンペーン、予防十か条や啓発動画の作成などの啓発活動と、体験記事や全国的

な電話・FAX相談などの患者・家族支援活動に広がりました。加えて、市民啓発に関するエビデンスを築き、企業との協同事業、そして都道府県との協同事業も手がけ、脳卒中・循環器病対策基本法案などの政策提言をするに至りました。

村木厚子氏（元厚生労働事務次官）が3月3日付読売新聞の「時代の証言者」で次の言葉を紹介しておられました。「0を1にするのはNPOの力。理論武装して1を10にするのは学者の力。ペイする範囲内で10を50にするのは企業の力。誰もが利用できるように50を100にするのが行政の力だ。」日本脳卒中協会は、医療関係者、患者・家族、市民、NPO、企業、マスコミ、行政の方々のご協力のもとに、まさしくこの方向に沿って活動を展開して来たと思います。以前に、「基本法が成立したら、日本脳卒中協会はいなくなるのでは」と訊かれたことがあります。今は自信を持ってNOと答えられます。0から1を生み出し、それを全国に拡げていくために、感性、企画力、説明力を磨き、全国の同志と力を合わせていきたいと願っております。これからも、どうぞよろしく願い申し上げます。